

学校における防災マニュアル（降雪・積雪）

五ヶ瀬町立五ヶ瀬中学校

I 降雪・積雪による災害

（１）生徒が自宅にいる場合

- 災害発生 ⇒ 状況把握および家庭との連絡（メール一斉送信 / 今後の対応の伝達）
⇒ 関係機関へ報告（警察・消防・町教委）
⇒ 緊急対策会議
- ・現状の確認、不足する情報収集の方法確認および検討、伝達手段の確保
 - ・緊急避難場所になった場合は学校管理体制、当面の生徒の措置等

（２）登下校時

- 災害発生 ⇒ 状況把握および家庭との連絡（メール一斉送信 / 今後の対応の伝達）
⇒ 関係機関へ報告（警察・消防・町教委）
⇒ 緊急対策会議
- ・現状の確認、不足する情報収集の方法確認および検討、伝達手段の確保
 - ・緊急避難場所になった場合は学校管理体制、当面の生徒の措置等

※ バスの乗降時には、点呼などの方法により、生徒の所在を確認する。

（３）生徒が学校にいる場合

- 災害発生 ⇒ 状況把握および家庭との連絡（メール一斉送信 / 今後の対応の伝達）
⇒ 関係機関へ報告（警察・消防・町教委）
⇒ 緊急対策会議
- ・現状の確認、不足する情報収集の方法確認および検討、伝達手段の確保
 - ・緊急避難場所になった場合は学校管理体制、当面の生徒の措置等
- ⇒ 生徒の受け渡し
- ・靴をもって体育館へ移動
 - ・体育館待機
 - ・名簿を準備し、チェックをしながら保護者が来たところから順次下校

2 自宅への連絡体制

- 安心・安全メールの活用（保護者への周知）
- 学校のホームページ（保護者への周知）

3 その他

- 避難経路の確認
- 日頃から登下校中に被害に遭った時を想定し、安全な場所について確認をしておく。